根羽村八柱神社の七年祭
大正時代から７年目に一度開催される大祭で、各地区の様々な出し物と彩り艶やかな山車が村内を練り歩き、夜は花火の宴が行われた。（27年10月）

下伊那西部シルバー便り
H28. 1 .10
No.16
発　行
(公社)下伊那西部シルバー人材センター
印　刷
杉本印刷㈱

年頭あいさつ

理事長　原　英行

皆様方には良い新年をお迎えのことお喜び申し上げます。私も六度目の干支を迎えることとなりました。

下伊那西部シルバー人材センターも二十年十一月の発足以来八年目に入りました。この間会員はじめ役職員の皆さんのご尽力により、契約件数・契約金額とも右肩上がりで伸びていましたが、ここに来て横ばい傾向となってきました。

管内三村は少子高齢化が一層進み人口は八千二百人弱、高齢化率は三六％弱となっており、会員の平均年齢は七一．五歳、受注する仕事も変わってきています。

団塊の世代全員が六十五歳を超えた現在、会員増の要素があるものの、全国的にも当センターでみても増加につながっていないのが現状です。従来の屋外中心の受注内容から、指揮命令を伴う屋内作業での就業も積極的に取り入れています。当センターでも、昨年四月から派遣事業もスタートさせ、現在は四事業所から月に延べ五〇日前後の受注を受けています。山村地域で限られた業種の中ですが、派遣事業の増加に取り組んでいかなくてはなりません。

勿論従来の請負事業が中心ではありますが、どんな形の受注にも応えられるシルバーとして、有料職業紹介事業も含めて、会員の皆さんが働ける環境づくりが求められています。

ここに来て、就業中の傷害事故が何件か発生しています。シルバーは仕事を通じて生きがい・健康・収入を得る組織です。ここで怪我等しては最も不幸なことです。「昨年できたから今年もできる」ではありません。何より安全を最優先で就業をお願いして、新年のあいさつといたします。

新年のご挨拶

根羽村長　大久保　憲一

持続可能な地域づくりのために

新年あけましておめでとうございます。平成二十八年の新春を迎え、皆様のご多幸を心からお慶び申し上げますとともに、日頃からそれぞれの村政に対しまして、ご理解とご協力を頂いておりますことに、深く感謝と御礼を申し上げます。

さて昨今、全国の源流（山村）地域では、人口の減少や少子・高齢化が大きな課題となっています。全国どの地域にも人が住み続けられる環境を作ることが、都市部を含む流域を土砂災害や水害や水不足などから守り、安全・安心な国土づくりの基礎となるものです。私たちは、自分たちの住む地域に「誇り」と「自信」を持って、生き生きと生活し、そのことを次世代を担う若者に、しっかりと引き継いで行くことが責務であると思います。こうした中で、シルバー人材センターは持続可能な地域を作るために、それぞれの皆さんの得意とする分野で様々な活動をして頂いております。皆さんの活動によって、それぞれの地域が今までどおりの生活を維持して行くことが可能となって、まさに地域づくりの最先端を担って頂いているものです。これからも今まで培ってこられた様々な技術や能力を存分に発揮して頂いて、元気に健康で活躍頂くことを祈念するところであります。

さて、根羽村では地域にある資源を最大限活用した地域づくりを進めています。最大の資源は何と言っても森林であり、トータル林業による建築用材等としての利用拡大や、未利用材の地域熱利用や再資源化など、木を使い切って付加価値をつける取り組みや、体験学習等にも積極的に取り組んでいます。また、保育園、小学校、中学校の連携教育の推進や、コミュニティー学習にも力を入れています。地域に住むみんなが元気になることが持続可能な地域づくりには欠かせません。これからも一緒になって活躍頂くとともに、下伊那西部シルバー人材センターの益々のご発展をご祈念申し上げ挨拶と致します。

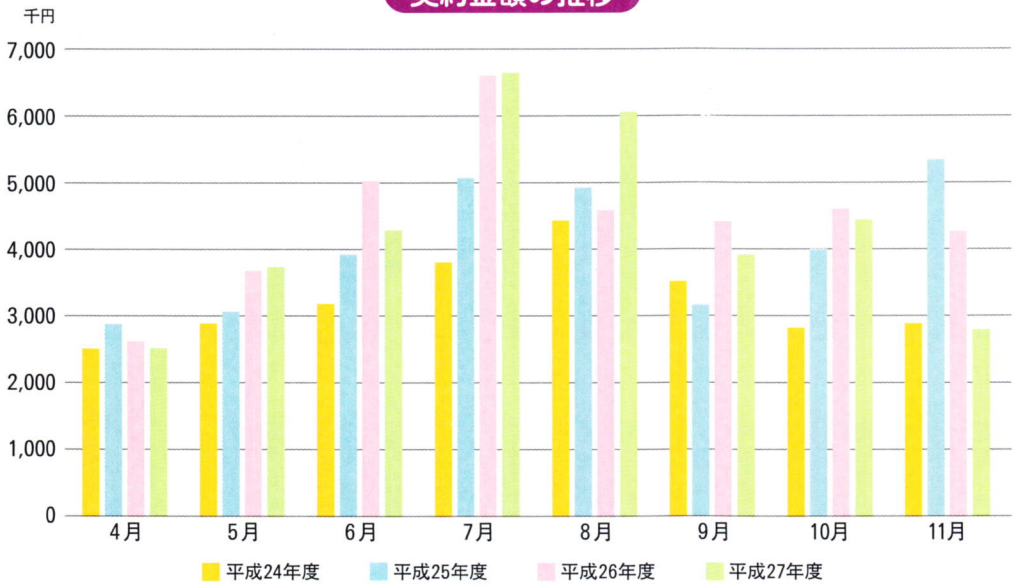
平成27年４月～11月　事業実績報告

十一月末現在の会員数は、百九十三人で年度当初より四人の増となりました。入会が十五人、退会が十一人です。

十一月までの事業実績につきましては、今年度から実施しています派遣事業を合わせて、前年度対比九六．〇％の三、四四五万円で、一四三万円の減となっています。

十月までは概ね昨年並みの契約額を確保していましたが、昨年は企業からの大口受注があったことから、昨年比マイナスとなっています。

契約金額の推移



単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	前年比
H24年度	2,516	2,896	3,187	3,812	4,439	3,524	2,831	2,902	26,106	—
H25年度	2,878	3,063	3,954	5,070	4,923	3,161	3,992	5,361	32,401	124.1%
H26年度	2,628	3,687	5,035	6,608	4,595	4,420	4,612	4,302	35,887	110.8%
H27年度	2,517	3,739	4,287	6,639	6,081	3,928	4,434	2,830	34,455	96.0%

※H27年度は、派遣契約額を含む。

お世話になっています　発注者のご紹介

一般財団法人 野外教育研究財団

日頃は活動にご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

私どもは、自然の中における教育活動や研究活動を通して、緑の心づくり・人づくり・社会づくりの一角を担っていこうと、日々取り組んでおります。

四季を通して行うキャンプには年間約二千人の子どもたちと、約七百人のボランティアの参加があり、様々な地域からこの伊那谷に集まってきます。「こども村サマーキャンプ」は今年三十五年目を迎え、この夏も多くの若者が育っていきました。これらの若者にとって阿智村は第二の故郷となっています。また、浪合通年合宿の参加園児の半数はこのキャンプの出身者です。

一方、研究活動では、上記の様なボランティアや他の研究者の皆様との学び合いを通じ、教育分野はもちろん、地域の将来を見据えた調査・研究も長年にわたって続けています。こうした教育研究環境の中から既に六人の大学教授・准教授が生まれています。

さて、シルバー人材センターの皆様には、紹介した活動の場であるキャンプ場（浪合荒谷）やミュー自然美術館（治部坂）の草刈りや薪割り等をお願いしております。

地域の自然に理解がある皆様にお世話になることで、活動の支えとなる作業も安心してお願いできます。山野草を残しながらの草刈りは高度な作業で、おかげで子どもたちばかりでなく、多くの人が豊かな自然をいっぱいに感じ、貴重な体験をして帰っていきます。

このように、私たちの活動は多くの皆様に支えられて成り立っています。どうか今後とも末長くよろしくお願い致します。

社会奉仕活動

シルバー人材センター普及啓発月間の十月を中心に各地区で社会奉仕活動を行ないました。今年度は六十八名の会員の方が参加されました。それぞれのところからお礼のことばがありました。

おじいちゃん おばあちゃんありがとう

阿智村あふち保育園

あふち保育園では、今年も十月にシルバー人材センターの方々にお越し頂き、園舎の窓拭き作業をお願い致しました。

広い園舎にたくさんの窓。年長児のクラスから一歳児の小さいお友達がいる未満児棟まで、日頃、職員だけでは行き届かない所を隅々まで丁寧にきれいに磨いて下さいました。

「おじいちゃん、おばあちゃん頑張って～」と親しげに作業中の皆さんに、声を掛けていた子ども達。

ピッカピッカになった窓を見て、「シルバーのおじいちゃん達ありがとう!!」と、ピッカピカの笑顔で喜んでいました。シルバーの皆さんのお力で気持ちのよい環境にして頂き、本当にありがとうございました。

根羽村から感謝状

去る十月十一日に根羽村で七年毎に行われる大祭、七年祭の奉納会場の、八柱神社境内にて、根羽村に貢献のあった団体・個人が表彰されました。

当シルバー人材センター根羽事務所も長年の保育所・小中学校のボランティア活動に対して感謝状を頂くこととなり、当日は原理事長が出席し感謝状を頂いて参りました。

当センターとしては、少しでも地域のため、将来を担う子供達のためにも、出来ることでの協力をさせて頂いているだけですので、このような感謝状を頂き、大変恐縮しています。これからも地域に必要とされるシルバー人材センターとして社会奉仕活動に取り組んでまいります。

感謝状

下伊那西部シルバー人材センター
根羽事務所　殿

貴事務所は本年に当根羽小中学校
並びに保育所周辺の環境美化活動に
尽力して参りました
ことに感謝
上記の活動に対し感謝の意を表します

平成二十七年十月十一日
長野県下伊那郡根羽村長
大久保憲一

根羽杉で制作の感謝状

申年 会員の広場

年男・年女

芦澤　好恒
（阿智村春日）

人生五十年と言われて以来、私達は個々の健康管理と医療関連の目覚しい開発により八十年代を迎え、中でも我が国は男性や女性も世界で一番の長寿国となり、全世界の注目を集めている事は誠に光栄かつ誇りです。

その為企業の退職制度の延長を期待したが、そんな事にはまったく無関心のため、まだ働く意思がある多くの仲間たちが職を失い、家庭内では粗大ゴミ扱いされているのが現状ではないでしょうか。

そんな仲間たちの救済措置として立ち上げたのが、シルバー人材センターです。この組織ほど私達にとって有り難く重要な組織はありません。仲間たちは水を得た魚さながら元気はつらつと働いているが、前職と現職の仕事のギャップがある事も事実です。

何もあせる事はありません。今こうして仕事を頂ける事に感謝の気持ちを忘れず、自分に出来る仕事を見つけ、マイペースでシルバー人材センター発展とお世話になった社会に貢献出来るよう、体力が続く限り頑張りたいと思っています。

千賀　正治
（阿智村駒場）

皆様、明けましておめでとうございます。

私は、自動車がほとんど普及していない昭和二十五年に自動車運転免許を取得しました。それ以来大型トラックやダンプカーの運転を一筋にやってきました。

シルバー人材センターには平成二十年に入会し、そのときから運転の経験を活かしアルテンハイム会地の郷のデイサービス利用者の送迎を行なっています。

現在は派遣会員として週三日、阿智村伍和・智里、飯田市山本・中村方面へ、朝と夕方に送迎を行なっています。

利用者の方には高齢で体の具合の悪い方もいますので、特に安全運転に気をつけています。

私自身ここまで元気でいられるのは、こうして毎日仕事をしているお陰だと思います。今年も今まで以上に健康管理に気をつけ、デイサービスの利用者に喜ばれる送迎をしていきたいと思っています。

北原　澄男
（阿智村清内路）

会員の皆様　明けましておめでとうございます。

私は、本年　年男ということでセンターからの依頼により新年のあいさつをさせていただきます。

早いものでシルバーにお世話になり約十年が経ちました。去年は怪我もなく仕事を通じて沢山のお客様にお会いし、喜ばれ、感謝される嬉しさを痛感することができた意味深い一年間でありました。

齢を重ねても仕事に対する情熱は薄れる事なくやってこられたのは、仕事が終わった後の気持ちとお客様の笑顔を見ることの嬉しさで、ここまで仕事をすることができました。

私は常に「人生で一番寂しいことは朝起きて何もすることがない寂しさである」と思っています。この寂しさを感じることなく仕事をすることができたのは、事務所、会員の皆様、地域の方々のおかげです。

今年一年も健康で職場、地域の和を大切にしていきたいと思います。最後に、会員、事務所の皆様の御多幸を祈り、私の新年のあいさつとさせていただきます。

佐々木末代
（平谷村）

新春のおよろこびを申し上げます。

今年は年女、いつまでも若くていたいのに？シルバー人材に入り、初めは少々不安でしたが、入ってみてとっても良い仲間に恵まれ、仕事が楽しくなりました。私達の仕事は、役場と学校の掃除と草取りです。

役場は一ヶ月に二回三人で行います。広い所なので忙しく頑張っています。そして、学校は頼まれると行き、校庭の草取り体育館、学校の中等の掃除です。草を取りながら子供達の運動する姿を見たり、とっても明るく声を掛けてくれる子供達にいつも元気をもらっています。

授業参観にも呼んでいただき、一緒に買物ごっこやゲームなど、そして音楽会にも招待されて、先生方と子供達に若さをいっぱいもらい、又頑張って仕事をしようと思っています。

私達平谷のシルバーは男女とっても仲良く一年に一度は皆で打ち上げ会をします。皆でいろいろな話をして楽しいです。今年も元気で頑張って仕事に多く出られますよう願っています。

松下　忠正
（根羽村）

元気に働くために

シルバー人材センターの会員になり二年目になります。初め二・三箇所の現場の仕事をした後、稲武カントリーの管理の仕事を依頼され現在に至っています。夏は草刈り、秋冬は落葉片付けと大変な毎日ですがシルバー仲間二人とやっています。カントリーの管理の人達とも顔見知りになり、楽しくやらせてもらっています。

体力には自信はありますが、自分の限度を超さない程度の仕事量はやりたいと思う。仕事の後に少し疲れたなと思う位動くことが大切と思う。人は足と腰から年を取ると思う。えらいとか痛いから動かないでなく、痛い所を直す気持ちで動くようにしたい。いつまでも若くありたいという意欲を持ち、何事にも興味を持ち確認し、追及挑戦する意欲を欠かさないようにしたい。いつまでも呆けないために！

小学生の学習教室

熊谷　克彦

小学校の夏休み、冬休み、春休みの長期休業時に、宿題と学習の復習を中心とした学習支援を中央公民館で行なっています。

宿題の解らないところがある。家ではゲームや遊びが多くなる。兄弟で遊んだりしてしまう。学校の学習でよく分からないところがある等々の児童の学習支援です。

現在、長期休業中の二～四日間に、九時三十分から二時間を行なっています。中間に十五分位の休み時間をとり、おやつとお茶を頂いています。

一日におよそ三十人前後の児童が来て、低・中・高の三、四グループに分かれて学習をしています。

宿題が早く終わってよかった。分かるようになった。などの反面個々の児童の学習問題に十分対応できていない面もあり、今後の問題点です。

また、夏休み、春休みには期間中一回、シルバー会員によるレクレーションがあり、手作りの昼食を頂き、午後はシルバー会員と一緒にシャボン玉飛ばし、ボールゲーム、歌を歌うなど楽しく元気にやっています。

多くの児童の皆さん参加して下さい。

シルバー研修旅行

嘉寺　耕作

昨年の十月二十七日～二十八日に一泊二日でシルバー人材センター研修旅行が計画され二十七名が参加しました。今回の視察先は三島市シルバー人材センターで宿泊は西伊豆の堂ヶ島温泉ホテルです。出発の当日は天候に恵まれ、シルバー人材センター阿智事務所を出発、浪合、平谷村、根羽村の会員と合流して、国道・高速道路で伊豆方面へ向かいました。昼食は三島市のフルーツパークで静岡名産のシラス丼を美味しく頂きました。三島神社で参拝をしてから三島市シルバー人材センターに行きました。

研修会では理事長さんを始め次長さんが出てくださり、センターの概要や各種事業の取り組みの説明が行なわれました。質疑応答・意見交換では、安全対策、互助会の取り組み、就業先確保対策などについて、活発な意見交換が行われ有意義な研修になりました。

研修後は堂ヶ島温泉ホテルへバスを走らせました。途中で海に沈む素晴らしいサンセットを見ることができ皆さん感激していました。

ホテルでの宴会では、皆さん和気あいあいと盛り上がりよい親睦会になりました。

二日目は、ホテルを出発し、あいあい峠、アロエセンターへ立ち寄り、下田海中水族館ではイルカ、アザラシ、アシカの芸で楽しい時間を過ごしました。

水族館での昼食後、河津ループ橋、天城峠を通り沼津の海産物店で買物を済ませ帰路につきました。バスの中ではビンゴゲームや歌で盛り上がり楽しい視察旅行になりました。

安全・適正就業推進大会に参加して

安全適正就業委員　高柳　紀一

十月二十三日に安全・適正就業推進大会が下諏訪町で行なわれて、当センターから五名が出席しました。

今回強調されたテーマはＫＹＫ「危険・予知・活動」とＫＹＴ「危険・予知・訓練」。いわゆる「Ｋは危険」、「Ｙは予知」、「Ｋは活動」、「Ｔはトレーニング」を意味します。危険予知活動とは、作業を行なう前にミーティングを行い、これは危ないとか注意をしようとか話し合い、これに対する対策を決め行動目標を立て、一人ひとりが実践する活動のことです。仕事始めのミーティングがいかに大切かと思い起こされました。こういう大会をもとに会員全員に理解をしていただき、浸透して下さる活動を行なっていきたいと思います。

大会の中で安全・適正就業標語の入選作品五点の表彰がありました。今回の最優秀標語は「あぶないよ　昔と違う　身のこなし」、佳作に「起こる事故　未然に防ぐ　ミーティング」。一作ともに考えさせられる標語だと思います。シルバーの仕事は事故がなく楽しく行なわれる事が最優先だと思います。無理のないスケジュールでお仕事に励んでくださることを望みます。

見逃すな　ヒヤリで済んだ　あの体験

全国統一スローガン（H26年から28年）

平成27年度　事故発生状況

（物損事故２件、人身事故２件）

当センターの事故は、昨年度は０件でしたが今年度は４件発生しています。シルバー人材センターでの事故のほとんどが注意不足、安全装備不足と人的要因によるものです。今一度初心に帰り、安全な自己管理と確実な安全就業の徹底をお願いします。

７月10日㈮　伐木作業中　切った木が畑へ倒れトウモロコシに被害を与えた。

７月10日㈮　草刈作業中　飛石がガラスサッシに当りガラスを破損した。

11月４日㈬　伐木作業中　他の立木に掛かった木に切り込みを入れたところ、突然木が倒れ木の枝で背中を強打し腰椎を圧迫骨折した。

11月19日㈭　落葉収集中　集めた落ち葉をトン袋へ入れ引きずっていたとき、袋が傾いたので直そうとしたところ、バランスを崩し転倒し胸椎を圧迫骨折した。

お仕事の依頼をお待ちしています

長年培った経験豊富な会員が多数在籍しています。草刈り、草取り、農作業、庭木の剪定、福祉施設の洗濯業務、高齢者等の通院支援、公共施設・旅館等の清掃など、高齢者にふさわしいどんな小さなお仕事でもご依頼いただければお伺いいたします。ご用命をお待ちしています。

シルバーの会員になりませんか

生涯現役をめざして！

社会のために、自らのために、あなたの豊かな経験・知識・技能を活かしてみませんか！

下伊那西部三村に居住する六十歳以上の健康で働く意欲のある方なら、どなたでも会員になることができます。

現在、二百名の会員が、それぞれ得意の分野を活かし活躍しています。

ご希望の方は、阿智本所または根羽事務所までお問い合わせください。

（☎阿智 四二二四四・根羽 四九二二〇八）

新入会員の紹介

羽根川　和義　根羽村　十月

澤井　夏男　阿智村春日　十月

配分金の確定申告について

会員の皆さんには、昨年一年間の配分金の「配分金支払証明書」を送ります。見積等お願いしシルバーからお支払いした分も含めてあります。確定申告の資料にご活用ください。

編集後紀

今年度は事故が四件発生してしまいました。就業前に安全な装備・服装、安全作業等は勿論ですが、この現場にはどんな危険があるか見極め作業に当って頂きたいと思います。

会員の皆様方には、健康管理に注意され、この一年を元気で就業していただくことを願っています。